

子どもの遊び場等整備事業概要

1 目的

市立公園において、インクルーシブデザインに配慮した遊び場及び菜園等の整備に当たり、ワークショップ等を通じて得られた子どもの意見を基に、あらゆる子ども及び保護者同士が誰でも参加できる遊び場等とすることにより、子ども及び保護者同士の相互理解の促進を図り、共生社会の実現に寄与することを目的とする。

2 実施方法

東京都において新たに創設された「子供の遊び場等整備事業補助金」を活用し、事業を実施する。

3 受託事業者

パシフィックコンサルタンツ株式会社

4 事業概要

(1) 令和5年度

- ア 公園の課題等収集に係る子どもワークショップの開催
- イ ワークショップの記録動画を活用したWEBアンケート調査
- ウ 先行事例の視察及び視察先でのヒアリングの実施

(2) 令和6年度

- ア 子どもワークショップの開催
- イ インクルーシブデザインに配慮した遊具の設置検討
- ウ 菜園及び子どもの居場所空間の検討及び整備

(3) 令和7年度

インクルーシブデザインに配慮した遊び場の整備

5 対象公園・整備内容

(1) 梶野公園

- ア 菜園及び子どもの居場所空間（令和6年度）
- イ インクルーシブデザインに配慮した遊び場（令和7年度）

(2) 三楽公園

インクルーシブデザインに配慮した遊び場（令和7年度）

6 対象公園の選定理由

市立公園の指定管理者制度導入に当たり、環境美化サポーター及び自治会と意見交換する中で、市立公園の将来ビジョンとして掲げる「個人の特

性や背景などの違いに関わらず、共に遊ぶことができるインクルーシブな遊び場づくり」について、梶野公園サポーター会議及び弁天通り自治会が積極的に協力する意見表明があったことや、児童館での子どもワークショップにおいて、遊具の充実についての子どもの意見を踏まえ、整備後の事業協力、周辺環境及び整備空間が確保できる2公園を選定した。

7 事業日程（案）

令和5年度				令和6年度			
4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月	4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月
	業者選定等	子どもワークショップ・WEB等を活用した意見聴取					
		先行事例の視察・ヒアリング					
		梶野公園サポーター会議・自治会ヒアリング					
				遊具試験設置			
				インクルーシブ遊具・菜園等の設計書作成			
						菜園・子どもの居場所空間の整備	

令和7年度			
4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月
業者選定等	インクルーシブ遊具等の整備		

8 子どもワークショップの開催日程

	開催日（令和5年）	開催時間	開催場所
(1)	12月16日（土）	午前9時30分～午前11時30分	梶野公園
(2)		午後1時30分～午後3時30分	三楽公園
(3)	12月17日（日）	午前9時30分～午前11時30分	上の原公園
(4)		午後1時30分～午後3時30分	栗山公園

※ ワークショップの内容は調整中です。

9 予算額（予定）

(1) 歳入（子供の遊び場等整備事業補助金）

ア 令和5年度 11,348千円

イ 令和6年度 36,896千円

ウ 令和7年度 80,509千円

(2) 歳出

ア 子どもの遊び場等整備事業支援委託料

令和5年度 11,348千円

令和6年度 36,896千円

イ インクルーシブデザインに配慮した遊び場の整備工事費

令和7年度 80,509千円